

# 笹子雁ヶ腹摺山～お坊山

山行日：2019.7.21 会山行：5名参加 天候：曇り 記：t h  
コース：初狩駅/7:55－登山口/8:05－笹子雁ヶ腹摺山/10:30－米沢山/12:15－トクモリ/13:20－お坊山/13:45－東峰/14:05－入道山/15:15－尾根下山口/15:55－中央道笹子バス停脇/16:30－笹一酒造/17:21－笹子駅/17:45



初狩駅からタクシーで登山口へ、道路工事で大幅に位置状況が変わっていた。登山口道標は見当たらずしばらく沢沿いに沿って行って初めて道標があった



登山口が変わったことでコースミスをしてしまい 10 分のロスタイム発生

植林帯と雑木帯の尾根を一直線に登ってゆくと大石が出てきたら稜線は間もなく



やがて電波反射パネルが出てきたが、その上を目指す山頂



登り始めて2時間半で笹子雁ヶ腹摺山

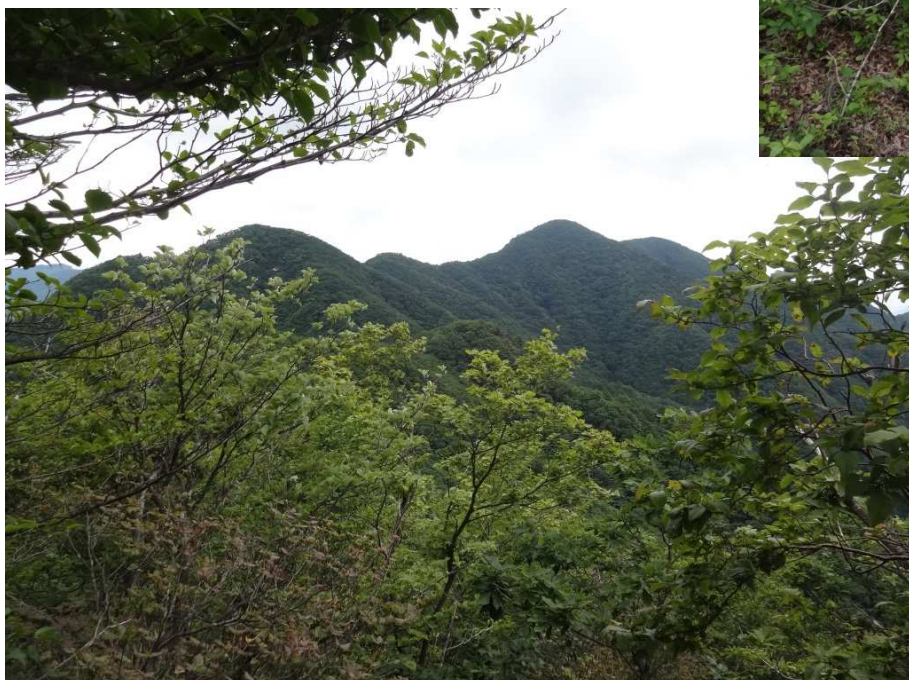
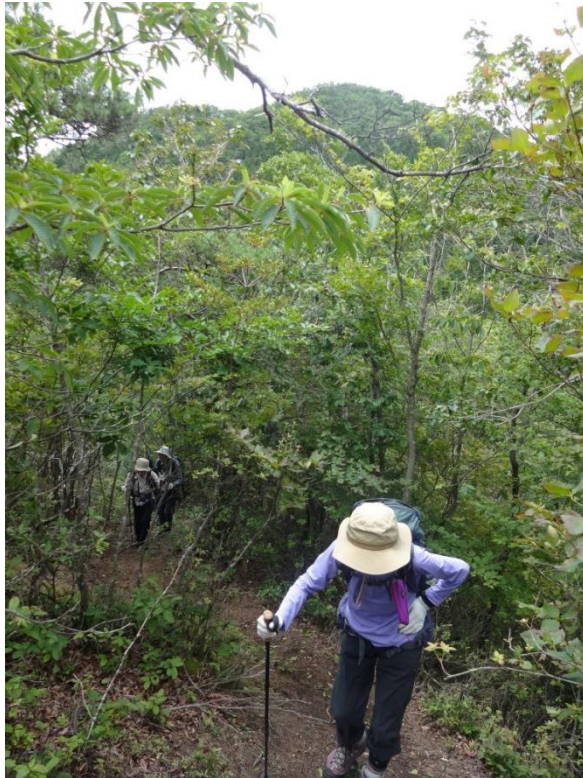


笹子雁ヶ腹摺山から甲府方面後方に甲斐駒ヶ岳の山容が一時見れたがガスですぐ見えなくなる  
これよりお坊山への稜線は結構なアップダウンが多くあるので頑張るしかない



まずは100m下ってから50m登り返し  
歩いてきた稜線を振り返る

見た目でも結構なアップダウンのある稜線



本日唯一の岩場を登る



今回の稜線に数多くある無名のピークの一つ



少し降って 150m 登り返し

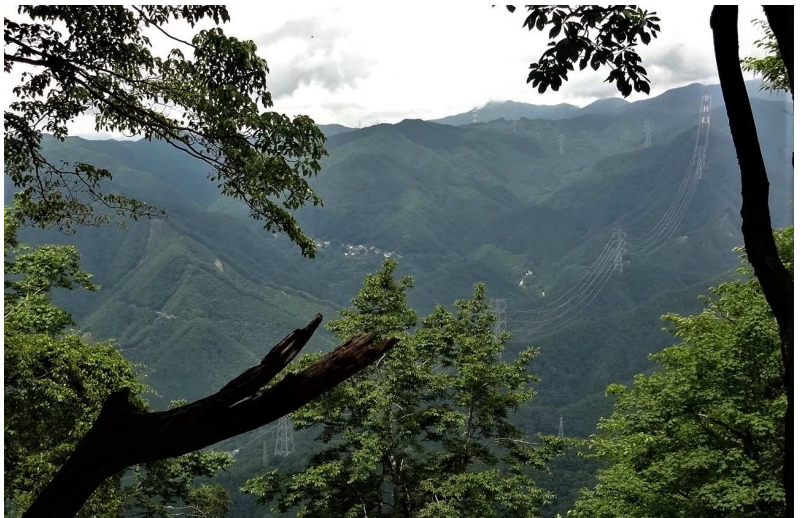
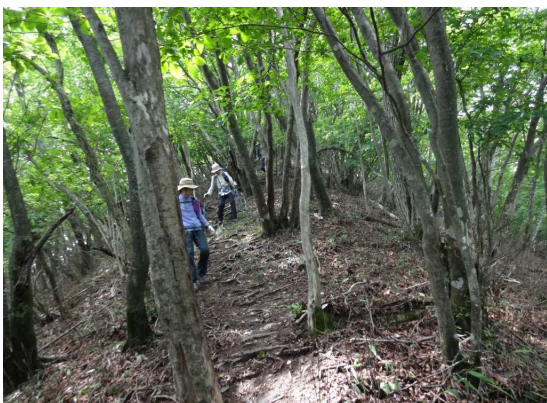


最後の急登ののちに笹子雁ヶ腹摺山と同じ高さ 1357m の米沢山に到着



50m下って

左前方に天目山温泉の集落が見えていた



100m 登ってトクモリピーク



そして60m 登って



笹子峠から甲府盆地塩山方面を望み山座同定



双耳峰のお坊山



滝子山への稜線と別れて



お坊山双耳峰の東峰、バリルートに入る



踏み跡が薄くなり初めてのマーキング



二重山稜もありコンパスで尾根を外さないように



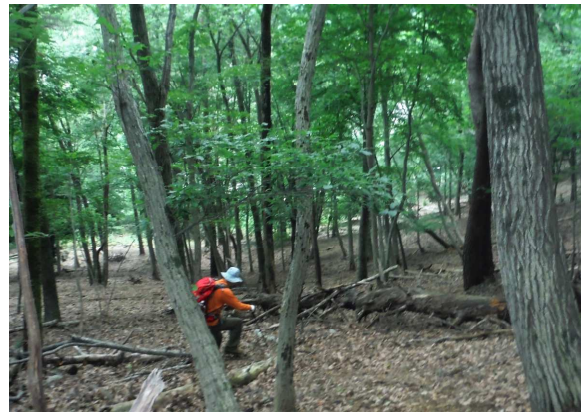
バリエーションルートではあるが山梨県では認知されている立派な標識



しかし手入れのされていない場所もある。12年前には鉄塔があったのだが昨年あたり撤去されたようだ



そして鬼門の尾根から外れる箇所、12年前には道標の意味が理解できずに左に藪をかき分けて降りたが今回は素直に着板の向こうのジグザグな踏み跡を追って降りて行ったのだったが、またもやとんだことに



途中で踏み跡はなくなり獣道？、高速道をめがけて鹿柵に沿って高速道路柵側道に出て一段下の側道へ



高速道路に沿ってすすむ



バス乗客用の扉を開けて



笹一酒造に立ち寄ったがすでに閉店時間は超過していたが何とか冷たいビールを手にすることが出来た



中央高速笹子バス停脇へ強引に降り立つ



今回もお坊山東南尾根最後は大変苦労した



湿度 90% の山行、汗がズボンに流れ落ちていた  
笹子駅着 17:45 予定より 1 時間遅れで到着

